



2026年1月20日

各 位

会 社 名 プライム・ストラテジー株式会社
代表者名 代表取締役 吉政忠志
(コード番号: 5250 東証スタンダード)
問合せ先 取締役 城塚紘行
(TEL 03-6551-2995)

2025年11月期通期及び第4四半期決算説明会 質疑応答集

当社の2025年11月期通期及び第4四半期決算説明会に際し、株主・投資家などの方々からいただきました事前の質問とそれらに対する当社からの回答について、以下の通りお知らせいたします。

なお、本開示は、市場参加者の皆様のご理解を一層深めることを目的に当社が自主的に実施するものであります。決算内容の詳細については、2026年1月14日に開示しております決算短信および決算説明資料をご覧ください。

Q1 全国展開できますか。

当社のKUSANAGIビジネスは、すでに日本全国はもちろん、世界中で利用できるようになっております。2025年6月に累計稼働台数10万台（海外3万台、国内7万台）に達しています。

Q2 本年度の自社株買いと増配の予定はありますか。

今後の配当等については引き続き慎重に検討してまいります。適時開示の必要性が生じた場合には、速やかに開示いたします。

Q3 今回の公開買付けによって御社の経営において一番変わることは何ですか。

GMOインターネットグループという大きなビジネス基盤を新たに追加して経営戦略を展開できるところになります。また、すでに大きく成功されているGMOインターネットグループから経営面でアドバイスをいただけるところも大変期待できるところになります。

Q4 GMOグループ傘下に入ることで得られるシナジー、与えられるシナジー、またすでに生じている効果を教えて下さい。今後GMOグループから経営関与（取締役の選任等）はあるのか。

GMOインターネットグループにはすでにWEXALの技術供与をしており、これが現在生じているシナジー効果になります。今後のシナジー効果については、現在、提案中でございます。今後の展開については適時開示の必要性が生じた場合には、速やかに開示いたします。

Q5 現在、AIなどの需要によって、電力需要が度々問題になっていますが、Magatama AIのみならず他のプロダクトで、省電力化の観点から優位に立てるものがあればお教えください。

現在、当社のAIプロジェクトで省電力に関するものはございません。

Q6 GMOグループは国内最大級のホスティング（サーバー）顧客基盤を持っています。

プライム・ストラテジーの高速化エンジン「KUSANAGI」が、GMOの既存顧客へどれだけスムーズにクロスセル（抱き合わせ販売）されるか、スピード感持ってやれるのでしょうか？

せっかく動画配信もされてるので、今後の展望をGMO側からも担当者の話し伺いたいですね。

GMOインターネットグループが提供しているレンタルサーバーやVPS、ECサイトにクロスセルする場合は、当社側の技術や有償ライセンス提供できる仕組みを開発し、サービス化をする必要があります。今後の展開については適時開示の必要性が生じた場合には、速やかに開示いたします。

Q7 GMOインターネットグループとのシナジー効果、株式の流通性の向上に向けた対策について。

GMOインターネットグループが提供しているレンタルサーバーやVPS、ECサイトにクロスセルする場合は、当社側の技術や有償ライセンス提供できる仕組みを開発し、サービス化をする必要があります。今後の展開については適時開示の必要性が生じた場合には、速やかに開示いたします。

株式の流通性（流動性）の向上については適時検討し、開示の必要性が生じた場合には、速やかに開示いたします。

Q8 株価が現状低迷していることに対して、株主が望むのは積極的な親会社のGMOグループの関与による業務改善、改革、シナジーであると思う。親会社やグループ間の相互交流や出向、意思決定者の送り込みはないのか？

GMOインターネットグループが提供しているレンタルサーバーやVPS、ECサイトにクロスセルする場合は、当社側の技術や有償ライセンス提供できる仕組みを開発し、サービス化をする必要があります。今後の展開については適時開示の必要性が生じた場合には、速やかに開示いたします。

Q9-1 2023年7月4日の株価4,690円に対して、2026年1月14日の株価1,244円です。株価大暴落の現況について、率直なご意見と、株価回復対応策について、ご回答願います。

株価が4千円を超えた時期は中期経営計画を開示したこと、経常利益が高かったことが理由であると考えています。その後株価が下降した理由は、中期経営計画を取り下げ、経常利益を高めることができなかつたことと考えております。現在、経常利益を高めるため、GMOインターネットグループにジョインし、その施策を進めております。その施策については、開示の必要性が生じた場合には、速やかに開示いたします。

Q9-2 以前のプライム・ストラテジー社様は、WEBインフラ分野の技術力が突出しておられましたが、直近ではWEBインフラ分野のみならず生成AI分野においてもプライム・ストラテジー社様の技術力は突出しておられます。

生成AI分野におけるビジネス展望構想や進捗状況について、『Magatama.AI』などの開発状況なども含めながら、現況をご回答願います。

温かいお言葉をありがとうございます。MAGATAMA Stackについて、計画通り開発が進捗しており、本年初夏に製品リリースをする予定です。

Q9-3 プライム・ストラテジー社様の最大の長所は技術開発力であり、最大の短所は営業力であるというのが投資家達からの一般的な評価ですが、GMOインターネットグループにジョインされたことによって、プライム・ストラテジー社様の優れた技術開発力を GMO インターネットグループの営業基盤や海外基盤に乗せることで、営業の幅が飛躍的に広がることになりますが、官公庁への営業活動・海外への営業活動などを含めながら、今期の営業活動の展望についてご回答願います。

温かいお言葉をありがとうございます。

GMOインターネットグループとのシナジー展開については、ご質問の通りでございます。官公庁案件については、引き続き、官公庁に強いパートナーの強化を進めています。本件に関して開示の必要性が生じた場合には、速やかに開示いたします。

Q9-4 プライム・ストラテジー社様は、これまで数多くの企業様と、販売代理店契約や技術提携など様々なアライアンス契約を構築してこられましたが、GMOインターネットグループにジョインされたことによって、これまで構築してこられたアライアンス契約は継続されるのでしょうか。私としては、これまでのアライアンス契約を是非とも継続していただければと願っております。

温かいお言葉をありがとうございます。

当社としましては現状のアライアンスを継続し、さらに新しいアライアンスができるよう、パートナー支援を強化する所存です。本件に関して開示の必要性が生じた場合には、速やかに開示いたします。

Q9-5 株価回復対策として、吉政社長には株価回復に見合ったインセンティブ制度が設けられていましたが、GMOインターネットグループにジョインされたあとも吉政社長に対する株価回復に見合ったインセンティブ制度は継続するという認識で相違ございませんか？私としては、是非ともインセンティブ制度を継続していただければと願っております。

プライム・ストラテジーとして、代表取締役吉政忠志個人に対する株価インセンティブはございません。

中村けん牛氏とのインセンティブは継続しております。

Q9-6 本年のニューイヤー駅伝において、GMOインターネットグループ様が優勝されたことで、選手一人一人に1,000万円のボーナスが支給される旨の報道がでています。

以前、取締役を含む全従業員様の賃上を提案させていただきましたが、固定給の賃上・定期賞与の賃上・臨時ボーナスの支給など、全従業員様の賃上を前向きに検討してあげてください。

株主として、全従業員様のモチベーションは大切にしなくてはならないと考えております。

貴重なご意見をありがとうございます。

当社の平均賃金は上場企業の平均賃金と比較しても安価ではありません。

また、取締役及び社員は成果に加え、業績等も考慮し、適切に判断しております。

Q9-7 大手ビール会社に対するサイバー攻撃が連日のように報道されていました。

毎日ニュースを観ながら、プライム・ストラテジー社様の技術力であればサイバー攻撃に対する有効な防御策を施すことができるはずですが、プライム・ストラテジー社様のサービス内容におけるサイバー攻撃への有効性や、サイバー攻撃に対する有効な防御策のビジネス展望について、ご回答願います。

温かいお言葉をありがとうございます。

Web サーバーに対するサイバー攻撃は、当社のソリューションが非常に有効です。GMO インターネットグループとのシナジーを強化し、さらに強固なソリューションの開発に努めます。

Q9-8 GMO インターネットグループにジョインとなりましたが、プライム・ストラテジー様の経営陣の陣容は大きく変わらないという認識で相違ございませんか。私といたしましては、是非とも現在の経営陣の方々に継続していただければと願っております。

温かいお言葉をありがとうございます。

GMO インターネットグループへのジョインを活かし、さらに経営体制を強固なものにしてまいります。本件に関して開示の必要性が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以 上